



大泉寺

武田信虎の菩提寺。お堂の裏手に玉篋印塔が三つ並び、それぞれ信虎、信玄、勝頼の墓とされている。寺には、信虎の三男である信廉（逍遙軒）が描いた重要文化財（絵画）である絹本着色武田信虎像など武田氏ゆかりの品々が多く納められている。

⑭ 尊跡寺



尊跡寺にある大久保長安の墓

武田信虎が建てた寺院。天正年間に徳川家康が陣屋をしいたともいわれている。寺には徳川氏の下で武田氏滅亡後に混乱した甲斐国の内政再建を担当した大久保長安の墓がある。

⑮ 源有雅の墓



源有雅の墓

源有雅は鎌倉時代の武将で、後鳥羽上皇が鎌倉幕府に対して起こした承久の乱では上皇側の武将として活躍した。しかし、敗れて甲斐源氏の小笠原長清により甲府市小瀬にて斬首された。小瀬団地の中に彼の墓と伝わる源有雅の墓（甲府市指定史跡）がある。

⑯ 金刀比羅山砦跡



敬泉寺から見た金刀比羅山砦跡

天正壬午の乱の際に徳川氏が使ったとされる。砦跡は山の尾根を堀切で区切って三つの曲輪からなる。この地は、駿河への街路である中道往還があり、街道の監視に適した土地である。

概要
多され、徳川の時代に現在地へ移った神社
になった大熊朝秀の屋敷跡
がある
寺
で、徳川家康が甲府城の鬼門へ移した
守の菩提寺
かれた城(国指定史跡)
がある寺
送ったお礼としてもらった阿弥陀像がある
持った大久保長安の墓がある寺
菩提寺
り、回復したため建てた寺
頼が建てた寺
てた寺
ある寺で仏殿(国の重要文化財)がある

名称	所在地	概要
146 甲斐善光寺	甲府市善光寺 3-36-1	信濃善光寺から本尊を移した寺、加藤光泰の墓(市指定史跡)がある
147 地藏塚古墳	甲府市善光寺町	古墳であるが、小山田信茂の墓とも伝わる
148 板垣山の烽火台跡	甲府市酒折町	板垣山にある烽火台跡
149 逍遙(しょうよう)院	甲府市桜井町 999	武田信虎の三男である信廉(逍遙軒)の菩提寺
150 川田館跡	甲府市川田町	躑躅ヶ崎館に移る前の居館
151 源有雅(みなもとのありまさ)墓	甲府市小瀬町 99	承久の乱で処刑された源有雅の墓(市指定史跡)がある
152 今井肥後守墓	甲府市上今井町 2577	信虎に最後まで抗った今井信元の墓、富春院にある
153 高室家住宅	甲府市高室町 754	武田氏家臣の高室氏の屋敷跡(国の重要文化財)
154 勝山城跡	甲府市上曾根町 2248	武田信虎の叔父の油川信恵の拠点とされる城
155 下曾根氏屋敷跡	甲府市下曾根町 161	武田信重の子賢範の子孫下曾根氏の屋敷跡、現在は実際寺の境内
156 向山氏屋敷跡	甲府市上向山町	地元の豪族と伝わる向山氏の屋敷跡、現在は清源寺の境内
157 敬泉(けいせん)寺	甲府市右左口町 64	徳川家康が兵士のために仮小屋をたてた寺
158 右左口(うばぐち)砦跡	甲府市右左口町	天正壬午の乱の時に使われた徳川氏の砦
159 金刀比羅(こんびら)山砦跡	甲府市右左口町	天正壬午の乱の時に使われた徳川氏の砦
160 土橋大内蔵屋敷跡	甲府市古閑町	上九一色衆の土橋氏の屋敷跡及び石廟

